

平成29年度予算見積調書

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：文化財活用・博物館担当
 内線：6984 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B103	オリパラおもてなしミュージアム 発信！！「川の国」～水車と大模型に学ぶ川と人のくらし～		一般会計	教育費	社会教育費	博物館費	自然と川の博物館費自然と川の博物館展示改修費（継続事業第1年次支出額）	
事業期間	平成29年度～	根拠法令	埼玉県立自然と川の博物館条例		挑戦項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
					分野施策	061350	文化芸術の振興	
1 事業概要			5 事業説明					
ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の文化プログラム、教育プログラムに際し、外国人や県外の方に「川の国埼玉」の魅力を強く発信するとともに、「おもてなし」を担う子供たちや県民自身が郷土埼玉を知り・学ぶ環境を充実させ、レガシーとする。 (1) 大水車改修(継続事業第1年次支出額) 59,070千円 (2) 屋外展示改修 35,679千円			(1) 事業内容 ア 大水車改修(継続事業第1年次支出額) 59,070千円 イ 屋外展示改修 35,679千円 (2) 事業計画 ア 大水車改修 平成29年度 59,070千円 平成30年度 90,533千円(予定) 平成31年度 46,401千円(予定) イ 屋外展示改修 平成29年度 荒川大模型 32,487千円 精米水車 3,192千円 ウ 平成30年度以降(予定) 平成30年度 周辺施設整備 平成31年度 周辺施設整備、屋内展示・荒川わくわくランド改修、館内サイン等の多言語化 (3) 事業効果 ア 川の博物館の魅力が高まり、「川の国」郷土埼玉の魅力を国内外に発信できる。 イ ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックに向け、文化・教育両プログラムや次世代へのレガシー構築を図ることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) その他の教育費 (細目) 社会教育費 (細節) 社会教育施設費 (積算内容) 博物館費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	94,749	94,000					749	94,749
前年額	0						0	